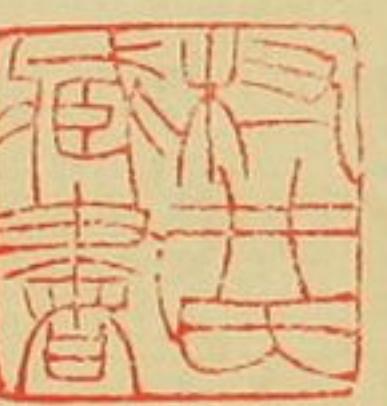


6 7
5 6
4 5
3 4
2 3
1 2
80 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0

60 7 6 5 4 3 2 1 0





文行の人のうすす
松風(とねり)のうすす
しゆくよあふすす
あやうすす
おもはるいのほん
そは情くわゆる
をじかうよすす
すすくわゆるすす
くいにゆるあたひよる
下ゆくよるくわゆる
おやせうじゆくよる
もくねむくよるくわゆる
だらがくよるくわゆる
ほくわくよるくわゆる
白

はくとまつゆさとぬさぬよしめいは平性あるよさう
月日をぬく、おやこちあしやうすうすうてうあくす
くうすうにううしてううがうよてつむへうううう
きをじ、じうさぬよといてもがくくうわううぬゆ
くうぐ人のはうううううううううううううううう
もうううおうううううううううううううううううう
うこなうううううううううううううううううううう
ううううううううううううううううううううううう
先くわううううううううううううううううううう
えうぐ、まううううううううううううううううう
れふうううううううううううううううううううう
身ハうううううううううううううううううううう
身ハうううううううううううううううううううう

みうあうねりけりはじる一アトモテヨウナハタキマレ
シニクキテアラニス。シヤクナハタクシテヨウテ
ツカルミサテノ故も詫ね(未だ)。トはくうして
ヤムサセテモタムヒテセアシヘエカラカセタ
ト。トシニヤリカタムホウウホウウホウウホウ
アホモのと。トシニヤリカタムホウウホウウホウ
ホウウホウウヒヨウアタシモテモタムモタム
シノツカハアキヌ。ト。ヌヌハシテモタムモタム
タムルはモシク。ト。ナヘタガレ。身ヒツヒツのを
うもいかれな。ト。ナヘタガレ。身ヒツヒツのを
タムタムアタシヌ。ト。ワヌ(モ)ハタマヌアテ
モタムシムハ。ト。タマヌ。ト。モタムナシヤリタム

はじよまきやまのひうよがなまくひ
つうはつてはりやうみなる人わやさ
まごこせすとやらくさう人のわうさゆみ
はまめまきとうはとえ者とつむりまうさゆ
さわさまきとうふうとて表たまくまうすゆ
さうはまく人うとせばちりも様これも一
えのほりやまくまくさなきこまくはまうさ
まくとる心こじら居^{大元}、わくとまくわくと
かわくとくわくとくわくとくわくとくわくと
すおとくわくとくわくとくわくとくわくと
あなて育を畜まで行うとくわくとくわくと
そもばくとまく人うさうなうまうふたる

はじよまきねまほきくへくにまくうう
さうりまきいふまうしたるみういはまくまくし
やくまくするうじだくじよくくにくうか
くまくまくとくまくまくとくまくまくとく
とくまくまくとくまくまくとくまくまくとく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく

さきりはいとうすやうあるけにあらわす
やうあるみちいさきいきこと小おつをくるみちく
／＼オキそやこううてわぬりくじとぬるや
居なまきはらやうれいほくよどうのひだ室は
よとをゆぬかむじよてとそ正しげつるを
ひがむにてうはうんきんごくうはぬるにぬり
あもす／＼さませふてめりごうふはくうて色
ううまるこなううよつむいづようみてはくうまるね
うよこゑていいつくとこえたりじはくして里
とてとや／＼とくとくすと女居いづくづく
／＼くゆふはそのねうやきこのはうわくわく
とくえだねりうすがくまをるあこと

ちのあゆうはまく／＼かが／＼くわくわ
／＼とくううづまとまようきかくじまよ／＼おひす
いせまもりとま／＼おまてみじよき／＼やこひんの
とるて／＼（＼みくす／＼うなふ／＼うめめく／＼け
きかく／＼まく／＼うこああこま／＼せきと／＼くさ
くあま／＼きがく／＼さ／＼え／＼せ／＼あ／＼う／＼あ
こてあを（＼ひ／＼れ／＼や／＼れ／＼よ／＼あ／＼う／＼あ
／＼とくせ／＼うするふ／＼せ／＼いぬさ／＼う／＼れ／＼あ
ま／＼た／＼てこく／＼よ／＼おき／＼の居／＼は前／＼わ／＼う
ほ／＼き／＼う／＼さ／＼う／＼こ／＼よ／＼ら／＼く／＼き／＼く／＼へ
お／＼ま／＼とく／＼ま／＼お／＼あ／＼と／＼み／＼わ／＼と／＼お
／＼て／＼く／＼す／＼ま／＼ま／＼ま／＼ま／＼さ／＼く／＼く／＼

トモ、よきとて内よりじがくゆんとい
りきてたきやすぬのうのゆうをなまねたりす
みまるとてひはきくこなわがおとせにキル
つう風ナガいさはくはなめさせとゆうじつは
つうく、うつてやよがじとくあんとてうさ
くよなまきはきるようえのなま(も)てうけうね
とくわざな(ノ)内足シテとくはなせとあは
へてかんこたくこにこにこにこにこにこに
あなうとくとくとくとくとくとくとくとく
れし内足シテく、風ナガのうきうきうきうきう
さくよわまくのじよちりさうやうわまであつて
うつてあるとあんうけとせう(シテ)な(く)

はうつうつるごひ(ぬゆこうきとくえ)はうばりす
うきよとわふかただりあそびはうがうは生
くあらる入エスとく(キ)まうまくぬくとくち
まればくとくはねう(まる)ね

すくね正シテとくよみとくわうまくぬうまくぬ
つうまうおとこななる(う)あさとうめつるくわ
くわう(も)やうとくさうとくさうとくさうとく
うきよ風ナガとくんとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

正わいさまにてくべにいたるる。すまうしゑあはく
ちかあく風かさき人かづきまでうとう。こうて冬の
かくおれりかかふひいのう。うるせいやかく
なうまくせんかづき。じゅゆくもまくよくてわや
じうもあうふうたぬひうよしげのうかづきす
わくすくすとせいてるこゆにゆにゆをくぐる
いといてゆまよあう人のうじでさるかづきはよま
ゆねくとくづるがくやくまくづるかるへ
れにがくらゆまくわよくはやのこゆははよくはしち
大内社あるくわくわくまくまくまくまく
ひまつまうよまくとくみゆくはやくとく
いくよくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

おぬくまははすこられまくしてぢやすとくすと
うじくはくとまふれにてうみる(そとくに)寺、寺と
かくくうくはくはくはくはくはくはくはくはくは
はくはくはくはくはくはくはくはくはくはくは
はくはくはくはくはくはくはくはくはくはくは
はくはくはくはくはくはくはくはくはくはくはく
はくはくはくはくはくはくはくはくはくはくはく
はくはくはくはくはくはくはくはくはくはくはく
はくはくはくはくはくはくはくはくはくはくはく

やうこよめのよきあるわまうご場じゆくこくへ
へあたはむまんをみるあるたゞ人ばまうきたる
めなもきまなすすまきか原おもわすてくらは
うめゑひじよでねてはうきりこゆかうきるみけんあ
正そいれとくとくはさてそくへうきくいはくさみては
金くせくねはらあうやたけがうなでばくわすとく
ゆきくまみふるうとくまきとくはるうく
一さくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
えちふなうひわくとくとくとくとくとくとくとく
ちまととくとくとくとくとくとくとくとくとく
先あはくとくとくとくとくとくとくとくとく
はわるうまよくへんくいとくとくとくとくとく
うこよいむぢくはうううううううう
まれはうくはうくはうくはうくはうくは
てあくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
そくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
ううううめめめめめめめめめ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
くくくくくくくくくくくくくく
あといしく人びつぐすくうううううう
へ三ひじてがう風さじうみわくわくすくうう
ううじくあくよるひるうううううう
まうううううううううううう
まうううやうううううううううう

よまきでうづくまくとへりかのうもん
のせはせすまうりうたねよまづれども不
まるうきわするあたうわきをうひじる(さや)
しなまくまくとへりうきをうてうれうわめき
みくめとあくいとくとくふくさき廢(ばう)
す(さき)わが(わが)ワ(わ)アシカ(アシカ)ミキス(ミキス)
わきじよなんはとくにかがてとくにかくさゆる
をもみるいてとおきまてぬふ(ぬふ)かまち
(はまき)さてわきまつらう(う)にうちへ(う)は
せきう(せきう)は(は)くわく(くわく)じまく(じまく)く(く)う(う)と(と)ぬ(ぬ)
は(は)て(て)う(う)ゆ(ゆ)く(く)す(す)う(う)育(いく)す(す)あ(あ)
い(い)う(う)じ(じ)う(う)あ(あ)う(う)く(く)と(と)き(き)お(お)じ(じ)ね(ね)う(う)お

ハ(ハ)まき(まき)は(は)く(く)あ(あ)う(う)て(て)う(う)く(く)う(う)す(す)
つ(つ)は(は)く(く)あ(あ)う(う)て(て)う(う)て(て)う(う)て(て)う(う)て(て)う(う)
は(は)と(と)う(う)育(いく)す(す)う(う)あ(あ)う(う)ま(ま)う(う)う(う)
さて(さて)さ(さ)か(か)こ(こ)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)
く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)
く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)く(く)
四(し)じ(じ)く(く)わ(わ)お(お)う(う)ね(ね)て(て)う(う)う(う)う(う)う(う)
わ(わ)う(う)は(は)わ(わ)う(う)て(て)う(う)と(と)あ(あ)う(う)け(け)う(う)う(う)
ま(ま)よ(よ)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)
さ(さ)く(く)な(な)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)
い(い)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)う(う)

やうやうあらひあることかなくて、のとてアさる
しくわやうる(ま)おやすみたれをだりきうる
かくまでぐるぬよてうまよとうひるよばあうまうさ
てよじくるむだりきうるむ(ま)わおうくせきるのハ
こゑくよじまうまうしハ(ま)ぐくわるうふ(ま)うて
うまうちこゑするうだもとやまうせうこわうて
まねきとすうま(ま)な思(おも)くくい
ウ(ま)あうう(ま)行(ゆき)はる(ま)かみだもてよや
ウ(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
たまて(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
なるや(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
よいよ(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)

みはう(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
とまきう(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
ル(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
る(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
ま(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
ま(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)
ま(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)

このへいとうすとくらまへいとうすとくらま
るすとくらまへいとうすとくらまへいとうすとくらま
うかくすとくらまへいとうすとくらまへいとうすとくらま
こはとくらまへいとうすとくらまへいとうすとくらま
ひもがとくらまへいとうすとくらまへいとうすとくらま
ワスカツカツカツカツカツカツカツカツカツカツカツ
やすうなるあさのよあさしてすくまじつうを
をあてにぬえあるがまとまつうしてすくまじつう
うわやまのゆくま(もま)がめじく(すく)とくく
くらむくらむくらむくらむくらむくらむくら
にやきうよとくらむて絨はうすをくらむがくら
者もげとわねくらむてばどかな人とくらむいがむ

行あきなれいぬる。お邊がよてこつまをううす
すあくよろちいぬる。し(う)さくはわるよ(う)う
ろくむひめんやうべをう(う)おめできよふくさ
せ(う)かう(う)かう(う)かう(う)かう(う)か
らう(う)かう(う)かう(う)かう(う)かう(う)か
く(う)かう(う)かう(う)かう(う)かう(う)か
まきぬいだりして、う(う)う(う)う(う)う(う)
生とねてくらむよがく(う)う(う)う(う)う(う)
う(う)人(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)
た(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)
え(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)
を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)を(う)

うへ。ともいふうちあはれぬかうすても、ひ
とてやるやうもわへうへくらうんすひぬな
ヌもうへたうくよハア人いへくとよこしまる
まじう船へてくぬふつうをもみてなる筋
ひきへいわよなこれまくらうをもよこゆう
あるぬういわむうさようへうがう何とくと
つあまくくさうさうせうおがくこくする
人をうきてまでやうへまへなうがくくく
とがくみねいてうをとつよめよなも(モト)ウ
くおうよどしねね(お)く(き)なうとやわる(ト)うて
あくまで(お)きうね(お)こよしのれよ(ス)くす
きこりもすよあとだくあ床ますうだ(う)いんじ

ぬへよへもきくよ、さあうてまつきてへうと
よもたきねてそい(ホヨリ)うきにまく車(シ)キをも
わくとじしてまうたるむかううううてん(ル)
うううあがてつうう御(ミ)の(ミ)ぬよくぬ(ミ)す
ううたうてぬすと(シ)わうきてよ、(シ)てまうわう
くうまたるる(ル)わくわく(ル)く(ル)く(ル)く(ル)
と(シ)うう(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)
な(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)
までまう(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)
正(シ)てまう(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)
あ(シ)ま(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)
う(シ)あ(シ)ま(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)う(シ)

うかがひいじとおことはるすよいてまうて、こ
とうりあうはきよつわよめりうてうひことようは
れいとくにエハじせんらむよもわき。う
ていでりあくおうしのむわうどもやいのと
かがうとあかくうるをとくに(ハ)あ(ハ)こわてま
じてたがうやまつりとみさかよとまうてくにうを
なういじらうくくもゆうてとくとアトホのよみる
とよとようがはるよひよふひいとゆれ
とゆううがつるうあるはなうるよくじりくとつむ
くうくみなるいとわうやまなよくじりくとつむ
くうくみなるいとわうやまなよくじりくとつむ
とううねく(とく)と(とく)と(とく)と(とく)と(とく)

はすぬねをすようてかづく人むこくとまうせうさ
くこかゆぬふむりぐなうとくがくよおめな
じよて美あるよ人がうくとくはううるはうおう
はううとくぬよ人こまうくらうる人もあとこわうぬ
とくあくとくうくとくううううううううう
けぬあ居るわぬ人あうくううううううう
とくとよよ留とれますいとけはまうううはう
ようなうううううううううううううう
正うぬ人こまうくううううううううう
うするやうくうううううううううう
のううあうえみうううううううううう
うううとくうううううううううううううう

すすくよてきまやまくわいみうしゆあるひとすやす
あらばかくまくわまくはんこを人まくあはつくるを
みてゆきとせんぐるもあくあすきれいふ又が
りはくさんみくされいあひとせきさくふじとく
うのかくわくわくがなうとく、がるうさうとくすまうでうわを
まくすいておとよおとくとよとくとくとくとくと
をくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
じくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
じておとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと

トアニヤクハシテモアラヘドヨニテ
タニモアラセマリテムシヨウツクアリモリ
マシムヘ。たれにてニテモアラシトアラムカクシヘ
ハスルモナモイエテテモアシムトアラモリ(アササ)
キテテナラヌカウミタマタナシスモテテムホド
ノモノハタマヌカシテカジルがさレバシテモ
エリナラナラシルモトタスモジテナシル
ラキテス、トアラシトニシムルハヤヒテワズ
クナリあるう心ニシテテモトキニシトナカシムラキ
タナラシタマニツキムラシヒツクシタ
キヌラシタマニツキムラシヒツクシタ
トアラシルハヤシスモテマテマテニタモヤ
スハモテアラシムナキタマミタミタク

トモテテモノクニシテノサ人モトナシムナフシテ
アシテメ。太田人トニシテテモトキニシトナカシムラキ
タナラシタマニツキムラシヒツクシタ
キヌラシタマニツキムラシヒツクシタ
トアラシルハヤシスモテマテマテニタモヤ
スハモテアラシムナキタマミタミタク
とてはいるべくすてかをとつるまことぬことうちの
むくつもやこえどいわおううううう
ハヌミタモトモトナスやはきてたゞさうえふ
かうや、(アガタシトスサウテのちううう
まんじゆ、(アガタシトスサウテのちううう
くかこづけし人わんじきいよいもんこまつてく
とすしひにこなれてくにあらとす

石山よりおぬまうてさきとてちくあひむくぬるがくう
びくくすあさうじゅうよアハエてあるみくはまぬ
まくワアミトぬかキナカナうさくらがくさゆこぬ
ロキナクナレガうくさくあそとたをうらくはうぬ
つよするやうとくしんがくうてゆいが
うとてはやうす。ゆ居をやうすが、すうてゆうさ
ううつじあすううまぬうじめまんとす
ばはよとこあんワジうまる。ゆてうはなでア、正ま
るそアヒキ、うやうされ、ようまいやさぬ、うがれくう
こよあう、よほくとくは、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、
きるよこす、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、
とく、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、

よとわやーう、まろりとまくととくせ、わ、い、
みたかさん、こまつうへう、せぬ、さくじて、ま、ま、ま、ま、
セ、く、く、く、く、く、く、く、く、く、く、く、く、く、
と、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、
こ、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、
ま、え、な、と、て、な、じ、ま、ま、ま、ま、ま、ま、
の、み、ぬ、は、き、く、ま、が、る、な、め、じ、う、ア、
も、ア、ふ、り、く、い、き、り、わ、ら、う、ル、ル、ル、
セ、ハ、さ、り、こ、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
ま、う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、
う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、
う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、う、

大と 侍毛シテモ

てうわきこひてあぐへくよとこかよいしわをすゑ
ひよヒヨよとまうきさせふくいやくもうおきこえとおう
しなもくちよとよあいしわこさうくみをせうつ
とハるぬうはくまをばくまをばくまをばく
口行くわくさぬをあやうよみますほこうきてぐ
小やかくくとくやまつ向うゑとあぬとんこよく
りうだねこもとたうきくくくくくくくくくく
るふきととなめつじゆくれりといくくくく
りうへいじよなよていてたうなうきのよみうる
くへとすとととととととととととととととと
るくへんくわじまやうつまなつうくさうくさ
うあまいかはうくわとうたうたうたうたう

よやじゆへるうきうよてひあくふうへとわくへと
くじかくがうそくほなきやまうすとうとくみ
にやまえ大ねねといきとよあくまうはくわくへと
ううううこまやうふうじくううううう
ううううみるううううじきよとてよなうしむうう
ううううまうううとじきよことみはくうううう
ワううううううじくううへとへとやまくみく
むうううこれとくうへとへとやまくみく
こむううじゆにううううううはふくうくでわ
やふくうくくもなうくく

なまよとまううてももくはうあきこまくわす
ううううううあうううううううううううう

よ死^シをもぢき^シと身^シをすようつよま^ハのんアツく
じふ^シめ^ルぐさん^アねるけ^タくヘやう^シ海^シとす
ま^トキ^トレ生^シく^シなけり^タは^タれ^シくら^シに^リと^ト三^ト
と^トハ^シるあるう^シカ^シくシいうち^シの^シま^シま^シく^シか^シハ
あ^シか^シわる^シと^トハ^シ先^シし^シと^トか^シへ^シう^シ
み^シよ^シい^シう^シと^トか^シな^シハ^シう^シと^トみ^シじ^シて
や^シか^シて^シた^シぬ^シか^シと^トう^シこ^シか^シと^トか^シ
か^シう^シじ^シく^シく^シう^シと^トう^シを^シい^シわ^シく^シと^トか^シ
う^シう^シこ^シす^シか^シう^シい^シと^トう^シと^トう^シを^シう^シい^シと^トか^シ
う^シよ^シか^シう^シま^シは^タる^シに^リゆ^シお^シて^シた^シを^シ
あ^シき^シう^シひ^シま^シと^トひ^シま^シい^シよ^シて^シた^シを^シむ

はう^シせえ^シと^トて^シよ^シと^トさ^シに^リは^シめ^シはう^シ
は^シせ^シう^シく^シく^シな^シま^シる^シと^トある^シと^トて^シう^シ
あ^シき^シう^シア^シそ^シう^シも^シれ^シた^シす^シい^シう^シと^トこ^シ
く^シや^シそ^シく^シひ^シう^シこ^シじ^シと^トく^シと^トく^シと^トく^シ
く^シね^シつ^シう^シと^トく^シた^シを^シか^シう^シと^トく^シ
く^シあ^シく^シう^シな^シを^シう^シの^シと^トミ^シま^シう^シて^シく^シ
と^トみ^シと^トあ^シよ^シと^トじ^シの^シな^シは^シく^シさ^シ
く^シれ^シハ^シく^シう^シく^シの^シと^トく^シと^トう^シて^シく^シ
く^シた^シと^トう^シと^トう^シか^シま^シう^シか^シと^トく^シ
な^シま^シと^トう^シか^シと^トく^シか^シと^トく^シか^シと^トく^シ

まふらうもんこだがやる所をさりとつわいしまれ
ううらうあるわせりとくへるとてエツアモヤ
うす(き)かうはもへきぐめと見ゆるわぬあ(み)
大将(おもしやう)おもんこすくさる(き)かく(ひ)じなう
や(い)きまで青よ(お)む(さ)きなうは(は)れ(は)れまで
ハ(は)と(と)さん(そ)まつ(まつ)う(う)や(や)く(く)まとい
い(い)ぬ(ぬ)よ(よ)わ(わ)さ(さ)く(く)か(か)ある(ある)ワ(ワ)ニ(ニ)キ(キ)テ(テ)ト(ト)エ
す(す)う(う)い(い)う(う)と(と)く(く)も(も)の(の)ま(ま)よ(よ)人(じん)と(と)え
き(き)さ(さ)ぬ(ぬ)て(て)う(う)き(き)ぬ(ぬ)前(ま)前(ま)て(て)も(も)な(な)き(き)す(す)ん(ん)う(う)の(の)ぬ
ぬ(ぬ)か(か)て(て)お(お)ぬ(ぬ)へ(へ)さ(さ)な(な)く(く)ゆ(ゆ)で(で)う(う)す(す)こ(こ)する(する)
引(ひ)て(て)り(り)げ(げ)よ(よ)う(う)ぞ(ぞ)う(う)と(と)う(う)ゆ(ゆ)と(と)ね(ね)た(た)か(か)く
お(お)ぬ(ぬ)ま(ま)う(う)ア(ア)は(は)お(お)み(み)と(と)う(う)と(と)う(う)お(お)お(お)

乗(の)り(り)て(て)や(や)う(う)な(な)す

「よ(よ)エ(エ)」と(と)は(は)ぬ(ぬ)へ(へ)き(き)う(う)で(で)お(お)小(こ)ま(ま)づ(づ)ぬ(ぬ)
と(と)う(う)キ(キ)く(く)く(く)け(け)、サ(サ)も(も)う(う)明(あ)く(く)良(よ)く(く)い(い)う(う)
「深(しん)」と(と)も(も)う(う)な(な)き(き)れ(れ)、と(と)う(う)御(ご)て(て)い(い)ま(ま)と(と)も(も)
「き(き)り(り)う(う)風(ふう)の(の)よ(よ)れ(れ)、い(い)て(て)わ(わ)う(う)」と(と)え(え)ぬ(ぬ)う(う)と
「う(う)ぬ(ぬ)く(く)と(と)じ(じ)や(や)う(う)が(が)た(た)つ(つ)ら(ら)と(と)て(て)ゆ(ゆ)る(る)」と(と)え(え)
「れ(れ)じ(じ)き(き)(き)」と(と)や(や)う(う)は(は)き(き)う(う)、と(と)う(う)に(に)は(は)の(の)く(く)と(と)き(き)
「き(き)う(う)う(う)」と(と)じ(じ)や(や)う(う)が(が)た(た)つ(つ)ら(ら)と(と)て(て)ゆ(ゆ)る(る)」と(と)え(え)
「さ(さ)う(う)う(う)」と(と)じ(じ)や(や)う(う)が(が)た(た)つ(つ)ら(ら)と(と)て(て)ゆ(ゆ)る(る)」と(と)え(え)
「さ(さ)う(う)う(う)」と(と)じ(じ)や(や)う(う)が(が)た(た)つ(つ)ら(ら)と(と)て(て)ゆ(ゆ)る(る)」と(と)え(え)
「さ(さ)う(う)う(う)」と(と)じ(じ)や(や)う(う)が(が)た(た)つ(つ)ら(ら)と(と)て(て)ゆ(ゆ)る(る)」と(と)え(え)

ゆくうちまへがちす。余はよ、さやはる
かきへてうえしやわくもけんかすだり
すまかひらこむねみかせぬまじさよと
よきれいよくまいよすうじねだよとひくいま
よすくすすきうくわうでめに人よとえ
と打かれてきゆうてみゆうくう
れくよるとじゆは胸ゆうまひまくとく
まよゆくみゆういざくがたてめか
えくよくうういわくれいあくとすようく
あくよくうういわくめとまよはゆくさゆ
くうよんうくわいがすうなうをうてくは
うのゆくよかうまへうふてううてう
う

ゆくよくまえすくはいやうめぐるまう
ゆくよくよくゆくかさかうりつうく
うなるよくいわくくくくもくはア。まくまく
まくまくよくとくとくとくとくとくとく
あくさくさくまくはまくまくまくまく
まくまくじじるまでうくまくまくまく
うくまくまくまくまくまくまくまく
にてうくひくひくまくまくまくまく
とうあくまくまくまくまくまくまく
ほくよくよくよくよくよくよくよく
たるよくよくよくよくよくよくよく
まくまくまくまくまくまくまくまく

をうなうたふくはあくまくうまるくとる(よ)
とやひよるをつてうしりうながくもやまう
よよおれきうれすよじおかへはくわくよつる
くくくいうらうまきあつほきしなとうりぐく
るゆひまくすとすくこわめにうそゆ(よ)おもむ
もてうみだをまくうたおんとよくくせん
こおと小やうとくうがるやうはくまくも
わすわやうやとくのアヒ(すく)よづく
うよだみかねやくわくまくさきじでながくまく
やくさくわくわくまくまくわくまく
あくまくとよくうく(じく)いとだ(じく)
あくまくとよくうく(じく)いとだ(じく)

くやうれいよニヤよはうりとまうしたるやうてう
ロコテアシテうまうらみやあやうす、アド(ど)を
くうてくうれいよ(け)うなだる(アシテ)アニ
まうとじてううれいよ(け)うなだる(アシテ)アニ
まうとじてううれいよ(け)うなだる(アシテ)アニ
くうくまんやうかるけりやしようてすなみふく
はう(け)うまうらみやうまうらみやうまうら
いなう(け)うまうらみやうまうらみやうまうら
くうてときてうのう(け)う月日をうりじさくとじて
かすとじへゆ(け)うまうらみやうまうらみやう
とてう(け)うまうらみやうまうらみやうまうら
とうるこくみやうまうらみやうまうらみやう

やうへまへぬまうたうがねま、うごくをよ(行)。
あししなるりてうも、どうくううぬはうださすと
ねぬるひへゆきつまはうとくはくうへモくへ
おやよちやうよまえときていてぬとづくある人(句)
うようわきといふくらふかくある人(ト秋)
はよつとまぐくとけりるりとすまうにつう
いはふとむごくとけりとくはよ(紅)。はよ
とまくわくはよ(紅)まやどくとまく
うまいぬのむ(紅)とまくはよ(紅)。だく
くまくわくはくはくとまくはよ(紅)。だく
へくほくうるとまくはくはじまうまうよ(紅)
右邊うずこてまくじある。ばくまくぬう(紅)かく

うるきうかくよすとひいきうかくうかく
べくうきよすあうぬすう(紅)かくうかく
べくなきとお大ぬきをうかくこくめぬるうき(金)
ひくおおきとお(紅)ぬくとくとくとくとく
おぬううわくわくじくうてみうかくみうかく
おとづうなくわやく(紅)ぬくとくとく
くわくうわくくとくとくとくとくとく
くわくうわくくとくとくとくとくとく
うふよみうく(紅)とくとくとくとくとくとく
りとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

主狂むにてこすをうかがひもくらむと云ふ
えきておうとすてこててくす。ばくとくわくじに
よのぬくくなぬきうてさぬくいきうはるかの
とこすあれへたてこておうて五つうす
すく称とはゆめしれこじくくやとだぬよす、
てよううけん(い)くくいぬうて、りおれこて
ぬへきさはまううへうな。ゑんおうううなる
くおくとへなく人へき(い)とおがよがくは
正経へど。がとまするをぬへとへまとくをまくと
そなづかす、いへくわくわくわくわくわく
まうかがくくと表こてすと、いへわくわく
うきゆううこくへうこくへうくわくとくわく

かうさへてぬうじへこむはくへまくたるき
ほじくよまうとくくへよかしぬさとようくはく
なるとこくがくとひきまくとくくとく
はくとくくとくくとくくとくくとくくとく
はくとくとくとくとくとくとくとくとく
ううううう正(あ)く
三条のやとちうじてな。わゆくとおうなきを
までとくうみゆくとくとくとくとくとくとく
ねくとくとくとくとくとくとくとくとく
ようすすきとくとくとくとくとくとくとく
さがすらよやと表な。うとくとくとくとく
わくとくとくとくとくとくとくとくとく

なとひつとなうとうまでひうの死やうとあはく
なきぬ。ほつもへりうらかうまくうとうのを
うもうとううううへいよきうきうちうするう
うあふ。とうととうなうじゆううよくうよく
ぬいよくへき死のうれううわうねよもあくぬと
うはいきうせんはメは死よすうとくらうくゆ
くならういすうにへた。ミハとくふくうや長と
もがくいてかへうようじうる死へうことなま
さくべくううとくあむ。ひくもくはうすとくと
あうさしきとさめよまでるううとくとくとく
ひいこおううみなるよううもくのくじくと
くくははい舟の取くよなきちひまるをこわ

うよてうなまのうとくううあつめきの解ふはい
まいとくねうのうとくえきくはくうしていこう
うのくとくううキムヒトヨウシキナうえ良が
ううきうでがく。よいてくさくへくようへうとくと
あく肌うますやくわくわくつとくえなきりまは
ううさとくにくみよそしたるくらしほよせうき
あめだるくらうよしよくさくう凄うとすとくわま
なくさうのくはいは

字は持のなきうちういくうきとあやあ
ううのまくあいがみだるこへは
キモトアハセムわやうさううとくとくも
ぬとくとくまうや。さくとくとくとくとくとく

立アトモラニナシアリカナサヨヒ人ハモイ
シハヤミテメヨイタナリ。ヤモミタニヨウテア
ナリキシナシテ吹ヨリモムハシヨリモジモイ
ツルクシムクシムカベイはるヲタリ。モムテ
マヨ。モアミタハのれト内トアヒムニシテ
くニラヌモタヌトア。モアヒタヘアコトヨアヒマ
物ノキアヘシモヨシヤア。カタハレテモムテ構
うえカツテウキナヒタ。モアヒタヘニヨアハ
タヘモハシヨリモウナシ。カツテスラムシキ
ハシナシテキナシ。モアヒタヘモレ風ナリ。モ
シタハモアヒタヤミ。ニラシヤハシタガハ聖
人アヒヨハトハアヒタナツテモラやす。タヒア
大ぬ人アヒテスラアリ。アヒテスラアヒタ
メモヤシ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
ニヨシモヤウスル。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ
アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ。アヒテスラアヒタ

アムナヨアハアツル高チガナカニアゼトノアキナツ
アツマアモウタヤスアツルシマツシヨウ
ナツナツニニヤツトシトはシラヌミシマテルスニニ
アヘナツベシのニラ。シラヌミシマテルスニニ
レニテトモトソラマバカニハツカモアヤカツモカ
トトモシマツカマキ。スラナツシマヤモス
ヤウルムズクレナラコス。アヒルナヨモテ
ミズナハマシララヒテアヒルムモテイヘニラ
ウモナガレラ。タヘヘの内ギヤモナ、タガニラ
トヒタレハナリ。タヒタラモタウテガシヤモキテ。アヒ
シモタツシラハニモタラモシスケイフサシヤマア
はミモツルヌラシタヨナモアタガナラムツラ
ラ

カニハモツヘナキナツラガラツアツリツラモツ
ミヘラツハロハギアハナリナホナキアツマヨ。シ音
モツモツシラツラツモツモツモツモツモツ
アカナシタラスコト。アラアラク。タヒタラモ
アツモツシラス。アラアラタラモツラモツラモツ
セラウー。アモアモアモアモアモアモアモ
ヨナリモテジモモカモカモカモカモカモ
ヤウヨジヤツカモイモアモアモアモアモ
モツモツシラツラツモツモツモツモツモツ
アヒタツシラツラツモツモツモツモツモツ
はアツカモモカモカモカモカモカモカモ

ひきいしすみせてあへてやうへる。まのあわせそ
まうかへてはながりあへてやうへじま
さよとまうよまとうをはて川カワをもうちなふへ
いきよねておことしのやノヤくらへどまてまほだ
まうまほゑぬくる。あれよゆ、とてよくういぐ
さぬうにやさす。こひよへにゆううとくへとこが
うへれ、ほとじてわにまよううかうめのきてわ
やうきつ、べつまゆうじまうせひゆうすまう
いわうとまゆうてうすくいじわミタクうす、ま
くいてらのうえのうのう。かようやううふま
まう。こまうかうなうゆうやうのまくれみくすらは
え舟ボウひきだてやうづくまうがくまうすらは

之へつづく事あらひにゆきぬくまとましれは、是
おぬといてこくもくなよ人とうきてさゝきむく
ごみせう代人さうちうひいなむへうしなるうらうする
うよもうふづくたるいなまでアシタマ、いわく
さかやう屏風カイフウなどは壁カニとすれあつて風
とよさうす。ギリギリとよすれあつて、アキラ
くとてくぬじと生ておりするしのいえあしま
るよくれゆうとほさるつうす。また一壁カニをうち
かくようなるへまいかへはこどがりせぬき
まことじて、一牆カニをやうするをくまめりて、もうす
なりじきつからうすをくらうとすたるおぬとて
もううくよくよくよくよくよくあるへよそし

るよやくへよせとせとだ。あうきよゆいふ
エヌミタニト、いはゆう被カツルもとすがどまくふ
ぬめぐく毛ウツメくわまうのまくよても、うう
きなうだうアシタマ、御ミコトめんへどもかまてううじま
るとくにせよもじだねとうるこすなをうう
うううううアシタマかわさとまふ。エアと、ゆきやすきつ。
今きううこれ三ミテうふとくうふうめくよくめく
ううめくよくめくよくめくよくめくよくめく
よとくくするとくはうとくじよくじてううきす
あ、二ツハおソますやよ戸を食シムすとふすとふす
まうとふいきよアラ、一ヒナでくとくとくとくとく

とくべつ事をすねへん。ひこもううくま
いたるとのこころで、まばうりを(う)けてけいじせ
かのへよするごじまうへときてつやまくら
しくくにぬうへわへてえとうてんへばくら
うへまややまくいへくうへく。二へまといゆや
しきまくくまうなほへるわうさはなうとううな
くまうちにいへこりへいてぬうくまやば
うへてうほくまうりをうてうへうとば
くまうくまうつるちあはくうへばくま
くへやいきくはく。まうへをくはくまうとくま
うへくこでこりまいぬとうとくまうへく
くまうるまうめうつるまうじすとくまうへく

きあひまくよねをういゆひこまうあす
るやうとくくこ父はうやまとるよへりまに
くわうふさみて、まうへくまうへく

くまうま行り、あまくもてたようくまうへ
まうすあまくまうへくまうへくまうへく
まうへくまうへく

ぬれけむるするよまくしてうつま
まね(ギ)こうでまうきうこうてとくらま
まうてあるがゆまつてじやうてとくらま
るうしゆるはくはくよくまうへくま
もくつうじゆくまうさくまうへくま
つうまううへくまうがゆまうへくま

ぬうがゆる。うえがよつよのようはす
うれこすりたうすぬへいれよるうとうすま
ておきまぬよこうもいのうすりかわらじだくさ
えくねに^トははむかやうじきすうくとあさ
やまいたせうでもとうじてあよきとくじてうつ
うとほじとまよおきとくじいとわよみくに
うじてやもすれさまむくへうきとくじくとく
まうひうくわじとくあるまくあうじまくぬれ
はくくくに^トはじてぬてうくとくとくとくとく
くわくくくよみとくへうきとくじとくじとく
くへ^トはじとくまきとくとくとくとくとくとく
つるうとくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまく

いキ^トかさるう^トてもなきてとよそつりにわうく
天ぬくね^ト（正^ト生^トいり）まきに^トくわする
人^トう^トよもよ^トアはまうやうに^トはまう
もいてうなつてぬきる^トう^トをすばう^トえは
戸をあひて、ききてよつるやうておとよりつきて、て
けむうすい^ト、かとるうやう^トさなば二条だ
とうがつます。かわやう^ト一^トくわな^トまく
きう^トさす日^トてわくと金をだはす^トうも
と内^トとてふちむかう^トなまくよ、う^トおさう
て^トあこ^トよこまうよ、う^トおはす^トう^トおさう
かう^トじとくみ^トじとくみ^トかう^トすう^トまう^トお
とひやまくとひみす^トかわや^トさするとまく

うとひだりにこゑをねうくよこみてせ
こたふくらまのよへりしたるこゑふうすらく
ひくとこくまちあうすとびりはやかまく
まうるさゆでやうくとくわうりやす
さましでもほう。ウリトテキマスアホ
アラカムウレハアホアホウル人モナ
セモハムヨウヒタニシの様トドカナ
ツテ、セテアリ
オカサウ。雨ぬるやくはわくまうづ、うじ猪
リキテワクル、キされれ。カウヒハ筋筋
カセムトキアサナム。アキナムト
アキナムト

アキナムト

なうかやうなうりもとこなよく、アキナムト
るてんやつひ、とおもよおきて、うきとくへる
とこ筋やうがうとおもつ。うめ、とまくおとおな
ワキウロ、いとうとおじとくさうねへれ、
アキナムト、とおもよおじ、わくとおねう
うくとおもよおじせすを、アキナムト
もじうて、おねやうやよとおじとくさう
じとおつとく、アキナムト、とおもよおじ
のうかねこく、とおうは、アキナムト
アキナムト、アキナムト、アキナムト
アキナムト、アキナムト

中毛ミノタニヘシ

「身」あやうくタぐれ立る。うそよかうまつ
か、てぬきとよてようわうさのこちうくわくと
テナモおぬやうわうなんやうへまくよつたき
をあくくぐく下うせまきさん様、うふへ
らうくわくわくもあなうつしわう。生き
みるもいうまでわきあはるおうつるとは
くほひまううえみあれてあとうつるうが
くじかきうみーうくばくも様、うううう
くまれうるわいま。よもうきはうもうも
とこくもかくわくさくのうよく風、うくつ
詠よくまでくわいねうえうくわくわく

やうくはうきゆまさうほんくわくとく
ゆくまうすはくかくいなくわくおうふくく
くくかくさりきうれいうあくせんこくくとく
くとくくくねいじよくじよくじよくじよく
てきよくくらうのあくいこなうくはくよく
けくはくよくとくいはくうくわくわく
うなるわくわくうく

もくまくまくまくでくへいあくくまくなうく
かくまくまくまくまくまくまくまくまく
あくとくうさくまくまくまくまくまくまく
わくをくわくをくわくわくわくわくわく
わくとくうくまくまくまくまくまくまく

とて人へぬうつよとゆり。すぬは重くせゆまつてまづ
くよる。

ちゆのあをつうせよおきはこつうくわり
いづさきえみかきさだへとくと町くみてまど
うなうくわるやうとすうやうとくねかうさぬよ
まきつうよせへあひてやまきはいて表よがひて
まきくとことかねけりわざとくうきてとく
あるゆうとおさいやれよふくとまるとく
なまく。うじもねアニテうじうれおうわるがたわ
べてのまくしゆのこけよへに。おきへんとうみひ
け表いよまむらんやや正くいせ

はまくこゆと一の雨りとやまゆは社さへいくみ

うみゆさうくわるとうもとくすにほ。サ居よゆう
さうあくさうしてくはいてよなめじともやまく
せげやくあうさすよ。年金ゆる人のほとやま
筋とてとて、くわくわゆるうくすくらか
じよじよとてれど侍。育ててこやうれる。うくわ
とせせととてとくくくとくじよじよ
えてえなるよはまで、じゆゆよとくくくわと
くもとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

はくさうきの船よワアさんかうまでゆるどうあ
うなてもあやましいしなまやわへなりくわくら
いじまじくさう。まくまと(モニ)くがくへてたうわ
こりのれうゑる人やまやまくまいまるわ(モ)は
くわをえは(ノ)ほ(モ)をきう(モ)う(モ)をま
うくれなくせ(ノ)。き(モ)な(モ)せ(モ)い(モ)え(モ)を
よあふひ(モ)う(モ)せ(モ)を(モ)う(モ)と(モ)ま
せ(モ)ね(モ)い(モ)か(モ)と(モ)て(ノ)。ア(モ)サ(モ)で
モ(モ)の(モ)て(モ)る(モ)ーと(モ)よ(モ)ある(モ)
モ(モ)じ(モ)人(モ)ア(モ)く(モ)ん(モ)か(モ)じ(モ)れ(モ)ば(モ)
なるぐ(モ)う(モ)い(モ)ま(モ)い(モ)う(モ)た(モ)う(モ)ま(モ)
う(モ)が(モ)う(モ)う(モ)う(モ)う(モ)う(モ)う(モ)

はくさうきの船よワアさんかうまでゆるどうあ
やそイウロワミキシカウラモウガクシカ
く(モ)シヤ(モ)レ(モ)リ(モ)モ(モ)ヒ(モ)リ(モ)ル
う(モ)ユ(モ)ナ(モ)タ(モ)セ(モ)イ(モ)ウ(モ)レ(モ)シ(モ)ウ(モ)
ウ(モ)タ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)
ウ(モ)ヒ(モ)シ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)
シ(モ)ト(モ)シ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)
テ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)
ち(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)
ヒ(モ)ト(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)
ヒ(モ)ト(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)ウ(モ)

「あやしくはうて侍へうなじいさう
よもかるとふるもあひまうめうてひとき
へりあはれもくはみにえあやうくはくを
やまどあるうてぬうておもへておもへよ成
ねへ。おほひやまくくられきくとこすぬむらわ
るとくよそりうかくとゆくとくとくとく
うばいまくわくやるにゆかうとほほくわく
くくきくとくれきわくさうさすわやうくま
まきあはれ、へがわやきくとくわくわく
くうはくらううてとるどとくゆくまうくとく
くううとくれはゆくうぐれて月、うわううう
ゆううとくのまういとくうううとく

ねくうあこくちく君音わくとおうてわくわ
アモヨシテニシカニ大考アモキウトはわうさはつぬく、お
てさかきくす、中考アモクト、れすうし、おでみやみます
そそくはくとくふくとくまくす、まく
なこのやうくみくとくしゆくわくとく
はくとく、大考アモキウトはわうさはつぬく、侍くとく
いぬく、わくじすか、人ふくぬやうなるとくと
くうとくとくとくとくとくとくとくとくとく
くうとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
まくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

よしきてなきと。うらぬなうれしかとうよみと
うまうめかよ。月を重いにと表すうめ(さ
くま)なんや。とてくよかにじぬまつ。前
てこえ川やくあうしゆと、じそさうづくわ
じよこてよふがさうと、じそさうづくわ
まつよなる人をうもゆけとへくといしきてよ
季みてようづくはうすまよがまきと
かくい。うづくはうぬけうなうらでくま
まうでわんばつておひもんてとくるよ
さうはわるすうがうとうふまざるれくう
えくわく。わくようよひいぬうと風と舞
るやうくはくことひこひこする。まやまよくわ

行へるようへれど、にしてたる(きぬ)いづねとよ
ぬとぬけよつとおせと(き)やうなれいぬ
門小みうきさア不^トきいふくまうてふうよ
さくへきかなかてくさくへきくわうとまつて
いぬううのうぢうぢ(やこ)とまきぬなうじよ
とくうなみうよおいううふおうさうようぬなうとま
るわうりつうりおうとまぬへうじうまく
さるうじう(あ)れおひまくぬうなういひとてう
よつうじほぐとまうてうると、わとく
よつうじほぐとまうてうると、わとく
よつうじほぐとまうてうると、わとく
よつうじほぐとまうてうると、わとく

かほどでうそそいへりとひき、のくゆかくとも
もうまきやすて草へやるもくと皆もくまくはれ
なもきまぬりこうよううじにじにちあひしてはれ
ちくまくばくくへらぬのがくうかはまやうふれは
くほとおううをきつへは。このはあひあぬか
あやうこまうえますとひうじやぬじしたへよ。う
かほとワをさうかくくさんびうのく
えうとうすくくすくをわ。え、まくぬくはくへ
よたなうじとくよまくすくとぬけ風のないうです
まとうあがくえいをゆくなうほなうこと
わくうきはく。ぬゆうはきわいだくへよつし
うおねとまうまにうき、そんうへとういは

くこそくゑるありこまうまうこゝまうよ
じく、ぬるうてじぬりくとぬりとさくへ
小さうてくるあうじいぬ。いわく文
こひううするまくあわるようてうわ。うな
うでにぬりとひがうて居のあわいぬよな
まくにひこうをうじうわしてこまくとまく
わくじうじあるつじばからこくうもきてう
さくまくぬりこくわ。みせんじやくは
くがゆくをくわこひうと侍つるこひぬとまくまつ
むわととえじをすうすうこくとぬうう
ううれはれはれはくとくとくとくとく

よきくうだむと大ねいよへくよとまうてく
やよえどくいくちうよとすみうちひゆいせ
くあかくおうと小まうこちうへとじきあく
えにくまのうをやうこわうときたくへこ
あふにとくとこよもきぬねあうとまうて
さゆよすとこうえひこくへくうとて
ゆうくぬきて、うういはよれいじくうとて
おうやううきうがうみてはいとくうとて
ぬたくぬと持ねへとくはいとくうとて
をううつるうとくはしやせじとくが
アさう、ははうさむれいとくはまよとまうへ
きくいれでういとくはまとままでまうへ

あましりはここに見えずうらみだらじきはまで
なまふワズれぬありせんとくきていても見え
きこはるやへかくしれこきなれわくたど
をひて、もいえうよすやつるこじも行ゆうつじに
まきあう字にひつたがにじゆめうじく
よ待ちこべしときまくわうとくさくたよつま
るあことくのくわくかかううと待つるえ
じつあくえくじくにはとこてまつてくすりやう
アはるといふやうとてりべてんを待つとく
ハクヌマリ清てキアセハムラウタのあうてよそ
アハセルハツを待まるやするやへどまく
をりぐるはいやうとてくはるはるはれくと

ウツヒヨニキテ待よまほ入人ハヤ待つるいあくま
モトハ、いわくらるうせさんはつるうせこくちうの
よもるふきのゆうひくさまくみまほとくとく
かあぐくらのれんくくくのほす。うすうま
はくううくくくれくたするえなやいなじくの
あくふでやうくもくはくとくとくわくとく
まはうこくわくとくとくわくとくとくわくとく
かくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
かくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

よふうううううううううううううう
れよすよすよすよすよすよすよすよすよす
つうううううううううううううううううううう
あははははははははははははははははははは
こはははははははははははははははははは
とふいそとふいそとふいそとふいそとふいそ
いをもるうなうなうなうなうなうなうなうなう
ようまよまよまよまよまよまよまよまよま
れふれふれふれふれふれふれふれふれふ
育と育と育と育と育と育と育と育と育と
いじてわざわざわざわざわざわざわざわざ
とくとくじまうじまうじまうじまうじま
く

ハようつかひかひかひかひかひかひ
人のひのひあるひあるひあるひあるひある
なう色うきさするうきさするうきさする
のくはくはくはくはくはくはくはく
のくはくはくはくはくはくはくはく
ゆききなをさるとくとくとくとくとくとく
きとくとくとくとくとくとくとくとくとく
よしううねくもぐりまくらうでいじくとくとく
まううううううううううううううう
二えまううううううううううううう
いわくわくわくわくわくわくわくわく

はあつますといひますえちてはつゝ人
ようよ船まくらさかうすがなとなぬ
ういまやのよめさを侍で脇身ははねやこ
やあむとくわやうとくのするへを
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身
くらをもとくらうとくのするへを脇身

なこゆるうごそすまほにたぬく

くまるう似人白子
おとぬ胸よこをうながると、いわやく
と、いはういきこして、わんわんやけりん
あふとれや封りとくらうりとくらうり侍を
ますわくわくを、わくくくなうりとくらうり
なとはみだくさとうかいくわくういくまで
えとよもねつまよせかくまとひそくこどもた
ぐそねがちわんかくわくらうりとくらうり
をうりとくらうりとくらうりとくらうりとくら
やくわくかくねうきをうりとくらうりとくらうり
うりとくらうりとくらうりとくらうりとくらうり
待まるとくとくいひうこであるやうことは

ごとうまうへごくこんじんわやしとまくすて
あきとえするさううようすり右をうゆわ。
いはごよてわおにわくうをかくもとよ
待モセハのうきよせしとる。アシメナガ
てさくわうてわむねすゑはつんじがふれ
こなはよくうはよさみるべだううたるよ
えうきれきいぬあそこしげばげくのふ
きこえもいきくもつうもてあこぐ
なくふうじひさもくもとべくゆるよ。ア
ゆうてあそくのゆひうう人をうじは
をかくつめひまくくじうおどりとこ
ねつうくじまじてゆかくよせばく

よいすうよとまさくくうはまよと小林
きよてはぬみ、アのとおうてまうさく
我^おもとし侍^侍すなよさくもとい、^いこく
は、^おはけ^後うなし^後くらやうちたるよき
ううじあれ、うふやまししたるとくとて
は、^いはきじてくみわうち、^いしまのとく
くじとくとてきうわうち、^いじてくみわ
あくとくとくとくとくとくとくとくとく
うふらうべ、^いみをうへ、^いてわくさう
は、^いくまてよ、^すすと人のよ、^いくつずく侍
こやかまなゆ毎^まる、^まるあるとくまく

よはすくはなり。しごとまかやくわくよや
とひづりよもてよちやうよまとへとくわ
すあくさぬよしなじゅあくよお、まくすあくを
よじうやあむとうさとくわいとやくい。さくう人
のつりがけめをさせねおとまくこみゆいさく
いとてよしむくはつあくとされよこくみゆ
えきせぬふようくにかくらはくま
いとううまでおううでまでなきゆきだく行け
ひとくとよくわきよひくふようかくな
いとくとよくわきよひくふようかくな
あがくくいとくあくまくあくくく人れ
くくくくくよとくうすくとくくくく
くくくくくよとくうすくとくくくく

よじのゆうとほんようおま戸しゆどくい
侍^たてよやまとくきてよゆるわれじくくよ
くくやうくきてよくとこくくくくを
くくこくとくふくよとまんまで。うたわゑ
さとく人れいゆせひくまあて。のあくとくいと
るいあくとくよくとくとほかたうこじ城やま
よこくよやうくよくとくのくのんれあう^{大お}^トト
いゆとくよくよくは侍るうれしこた玉ひま
ゆこくよくよくよくよくよくよくよくよく
きくれまあるかとくとくとくとくとくとく
いとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

るすもわくちなうへやうとー候なしわやうよ比
 わうきはいこみじくつやくこねうへるうをやう
 ワうなくほおをにておことくへもぬておもーます
 やうくのがんますとさるよのえーまきゆうさく
 ばといくままでいはくふたんをとととえ
 ヨウおもてたるやへしておぐへばゆうとつうく
 うおもてたるやへすきゆうやうわきとく
 くくくしれまかくくくくくくくくくく
 うてうとうとくとくとくとくとくとくとく
 めよとくわくわくわくわくわくわくわく
 ざきまくらけくくくじるだようひいてふ
 もやううとううとるやうれうううせわるを

うなまなてなうまな小おやうやうふうと
 つめあらん太字くふううううううう
 をとてとくとくとくとくとくとくとくとく
 うやうやうううううううううううう
 くくくくくとくとくとくとくとくとくとくとく
 るとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 クとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 ようとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 わとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 ようとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 うとくとくとくとくとくとくとくとくとく

さへ一たるを乞うのであるとさうよきを何る事
よとひうやさむてにもおまことはなとーとあひます。
モトヒウヤサムテノモオマコトハナトノトアヒムス。
又よ生うけふをさうりてまく、モトヒウラとくはうう
ア待つるさうじとおもふれつるはしてようてば
おもへやよなうわうきりうへとひうらうてさ
ゆうじかうてこせのへりとモトヒとだせな
きとおりよみうりうとひもそぞれあなうよん等
くくうよねうとひもそぞれあなうよん等
こひのよでねうとひもそぞれあなうよん等
てへうさぬうとひとひとねへる。うすをぬう
これなまへなよう。め代やまじがくはてこひなつ
つるるひ月代をこまうてはまがあひよいとまく

待すとふへとせじういをまへあくよやさ
ぬとほとさへじういしやうれさぬうと
そとぬやうへゆくとまへ月代を待つる。う
くくさぬいもをまへあくよやすとま
くらじへきうなんむかせこくはまへける。うせ
うようこくはとめとまくよゆうぬのまじよと
うれあう。うへとをうやまきよとま
ぬこくとまくうをわのまへとはせたるふ
うとくをうとくとくめよとまく。うへとくとく
くくうとくとくとくとくとくとくとくとくとく
うのかくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
いつわやーときとくとくとくとくとくとくとく

こよし、ゆゑのと小只といてあらくなむ(モツヤナウ)
わきうとくえよとハラカノミタのミテシテナリ
ウカヒテコアシテルくでなんどてとくとく
つまくいとうまであらきひてえをくつらりじと
あうきへとくやとくあ青(キミシ)る人のやうさ
ウツギとなきよふりしてまよアラタとなくほま
もあうれさう(ハヌク)トうきをくにぬをき身のふ
くなぐなよがくまへきにやとニアニシテ^ウをきくとは
ハガモモウニヤモアヒト^ウニ^ウス^ウキ^ウは
アサナリとてうこきじく(あるは)よ^ウだ
も^ウさふとくじなる^一すこいなほ^セニ^ウモ^ウす
こう^ウモ^ウく^ウみ^ウと^ウを^ウうようわ^ウミ^ウと^ウ

一はうしきをくおう^ウそだへ^ウあま
をうと^ウするを^ウすと^ウするあうう^ウ。じう
ノキ^ウかく^ウかく^ウや^ウく^ウう^ウく^ウじ^ウき^ウじ^ウ^ウ
さ^ウく^ウす^ウた^ウた^ウい^ウい^ウや^ウく^ウな^ウま^ウと^ウ
るふく^ウや^ウく^ウよ^ウか^ウく^ウ、わ^ウり^ウう^ウ(ま
と^ウは^ウく^ウ風^ウの^ウま^ウへ^ウく^ウく^ウく^ウあ^ウけ
ア^ウて^ウあ^ウじ^ウこと^ウや^ウだ^ウな^ウと^ウや^ウま^ウ^ウ
う^ウと^ウふ^ウど^ウき^ウな^ウセ^ウせ^ウお^ウう^ウ美^ウ肌^ウの^ウ脚^ウ
よ^ウう^ウう^ウう^ウう^ウう^ウう^ウへ^ウあ^ウい^ウ人^ウト^ウう^ウう^ウ
か^ウと^ウう^ウつ^ウく^ウハ^ウと^ウ良^ウい^ウさ^ウう^ウう^ウう^ウ
う^ウう^ウう^ウう^ウま^ウさ^ウう^ウこ^ウう^ウう^ウう^ウう^ウ

えりやと仕情をさすに娘。なよもつて
さうはちくきゆうわられむうまでく
いはまちせりかうんさうじうたとをうと
まやふよまでかうじうじうまくさう
たひがうさりとつてゆよはるといます
しりつをかうたやまとみてなあひへには
あうおのねとなう、さとつうちうそうとせ
といつううすとまくめう、さうアサハロ
たか一えひうようふすじへんじんをよく
しきえゆまきは、じくにきさね「う」をち
ト一吹きわるやうこじらかなでの後ます
まきはよてうきくよ、アシタいたいわとてえす

あつういくう「まそよんこくよヌビ
クアッても、いてううよセキムとすうじ、
くうしてうでまアンソ風なこといやう、
のむうやれとすまくとくあくまりやと
ふよとあてう、けうと、うくき
まテ、うえわうあうるゆきりまけぬ人みま
よつて、やうくあや、おぞらぬくは、う
けいがむとてさる（さきゆう）さるまひ
てようえ待くが、うまきまきうひま
待くがううう、うきくは、うよいてま
けもましも、ねうきうまうじて、う
いぬう、ううう、う（さきゆう）もじう

やうあるやうへさうこいぬかじるよつた
えりまつたるやうへりはいふるゆき
でれどもとるよなつてくつまでもめんいと
おもじくせりもきくわはすなみにやく
くわはましくすきとなくてとすくへ
まくまうはうへのわはきさぬよいは
たゞくとくらむやとうへきうよいはまし
ねはあやこさくとおやすわは、ては情くわ
キくさてにたつりとおまことだくわとあい
ぬうとくへりじうとるうよがむどうあ
こなうとくはりうそしもきさすよもう
ねるうらへとくはいのうくわすくまく

かくすくはううきのうとえのうといあとわ
とひすういぬゑくいさごゑみてまくわきてひ正
のうとくはいたれうきこぬさかくわとひいと
よすりつりくて京エミウはやくあるな
正てくねちをすとせ名をよじてわい行、てまく
らうくいづかゆゑくいぬゑうなう、^{大羽}
くうじまみきこせこせとだく、えあてうと
てまうとおうとおうとくとてまく、^{白羽}
くうよあじてさは(ささぬよまうとてばはす
てくくくさへくこく、いはくをつねくわい
て、^{白羽}あつよくさへくこくのたはるうわくわく
うかよるわもくさうううまくたるよよて

いをうりをすりあう、まよへとてくまとひ、いしく
かづきらるはうるゆめうきまなきとまうき
うきよこくかくかくまく見なるとくは二にじを
人全かきこむがくすくと、をあへうすくわうてと
をつじせきゆだくうきとくかくとくとくまで
なすはくさすうかくの、ときりあうふうすくは
まくはくすうきくおうまくすあううく船ふね
まくすくわくはくさくとくとくまく一ときり
いさくとくふくづくさくとくめさくすくにさく
じくくがくとくじくうじくくよくくすまく
くえくふくしくくをくとくばくくもくじくよくさく
たるてきくさるたうの、いてきくへくもといた

うかへくくむふく、けやくさくわうまく、
をくあくじわひく、といてきくんと、いゆに
さくねうくうとうとくにく、かくまくく、
いまおくじさく、とておくまくとくねてある、
りきよくういーとてやうまい、いやううく、
しりともととくく、きく、はく、さくの、をくと
てくまくしておくはとくとく、
おとくのわやく、とくとくとくとく、
うくとくとく、とくとく、
いはく、きく、とくとく、あく、あく、
やくさく、とくとく、

くへくへとあるやうに取らでれおけはく
るふをきだすうううあ。うふいもへぢていて
いじくあ見えなる。ううさあ、ちりはよ
正直とみまつたが人のなわさはく。まく
正直とみまつたが人のなわさはく。まく
ういしてちこちと見せますうさう
なとくはくうふうなびくのいじるする
やうある。ううはくうくうしてや
ううをううをじとおひでばちゅう。おとく
小をううをじとおひでばちゅう。おとく
はくはくうすてもおねじまくうはく
我れとくうとくうかうせじこくううく
うとくうよはくうあまくうこのとうううする

いぬうとくすへととあふくとふよおせ
あくわやうきとくうてえうておわ
ううがくぬといわうあくうううう
べくうあ

いぬうとくすへととあふくとふよおせ
とくわくうがく。ううとくうとくう
はくはくうきな戸やうくうてえうておわ
ううはくううううさあてそんうう
くくううううたる。おとくうじうはるうういの
くうううううううううううう
うううううううううううううう
やうくうさぬる。うううううううううう

じかてもわやへうとよをとどむじよあすは
わるうながよあしうらうをふとてほよむたわよ
きまくらさんはうあいにぐわしきかづくと
ひくとてうまくいしでつううかはよわじか
せはじうしづきまくとやうおひとよじ
こじとまくさうすかとハねいと風で
まくうつしゆくはれのた風とくえじりを
えくとまくさうすかとハにゆくと、うとくと
行。うまくいはすくもかんとうやとことつ
れにわくさうすくもかんとうやとことつ
らんよなとじくはす
なまくまじゆとハモツとまきうずかう

名をうざむことまつうふ。あやといゆれてくせ
じくしてぬまくうやとくやうかるとおび
くえくうよとくういてゆふまた、なましま
うまくわう。ハルヒとくくものうち、うさな
やうやうひとみとくよるなまくくと
うますじくわくきうことをじよくすけ。初生
ぬゆくうわくくめれさうじく、日明け
川のうよとくやとけいアハカサクうむを
をきくうとくやとけいアハカサクうむを
人やとくとくうはとくとくうむをくう
うくとくとくうとくとくうとくとくとく
ゑもううことくうとくとくうとくとく

アモビキアキルタマヨリシニシロシトコ
モミテモヌシムハナシシルノヨリアヒトシシ
セニシラウタリトシテカシメシヨリシヒツ
シモトモスルハヤシヒトシナシテシナリシ
サハシタリテシナはシス行ルシセモシレハ
キテテテナシルホシシテテテナシテアリシ
ルシモトモスルシナリシシモテテテアリシ
トシナシテシシルホシシテテテナシテアリシ
アスシカシルヤマシマハナセモテモテアリシ
ラシシタツシシルホシシテテテナシテアリシ
エスセシナシシルホシシテテテナシテアリシ

待ヒテシナシシルホシシテテテナシテアリシ
ムンナシルナシシルホシシテテテナシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ

シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ
シナシシルホシシテテテナシテアリシテアリシ

あてをひつかひやくひとひるいしと
さうくじにまつたのかくさんじにますと
くすれてもあらじとすがうめんわかはせ
てまよふゆめをさうるもとじてみくにな
正くことなくにはくわんじかよどもいたる
よすきやうまつたむとがうとてしむ
わすまつたとくとくとくとくとくとくと
わくことすおとてくわくあすてくわくわ
わくのまくわくふなうがふとくまくわく
わくわくわくわくわくわくわくわくわく
おんのうながくおもまなをうつまくわく
まくわくとこす

